

## 「憲法のつどい」当日の様子

会場：南浜中学校 体育館



衆議院本会議を想定

模擬国会のテーマ  
「オンラインゲーム規制法案  
(12歳までの子どもに対し、  
ゲーム時間を制限するよう  
親に努力義務を課すもの)」  
について説明。

### 法案反対派からの主張

- ・ゲーム時間を規制することは、自分の生活に関して自由に決定する権利を侵害する。
- ・全国一律で法的規制を展開するのではなく、学校教育や家庭教育によるマナーの理解を深めることが重要である。          など



### 法案賛成派からの主張

- ・小学生にも自分の生活に関して自由に決定する権利はあるが、自己管理が難しいので、合理的な理由があれば制限することができる。
- ・利用時間が長くなるほど日常生活に支障をきたしやすいという調査結果があり、利用時間制限は依存症対策に適している。          など



皆さん真剣に  
聞いています



中学生の皆さんも  
国会議員になって、  
意見を述べました。

### 法案反対派からの主張

- ・子どもがゲーム依存になるのは、親の責任。  
親が管理をすればよい。
- ・国が国民の自由を奪っているのか？
- ・法律がなくても、自分できちんとした生活習慣をつけることが大切。 など



賛成・反対について  
理由までしっかり考え、  
挙手で投票を行いました。



議長

「投票の結果を報告いたします。」

**法案は反対多数で否決**



総括

「賛成反対、どちらが正しいかでは  
なく、大事なのは両方の意見を聞き、  
しっかりと考えることです。」



新潟大学法学部の  
皆さん、ありがとうございました！